

社会的養護

科目ナンバリング SWS-203
選択 2単位

大和田 明見

1. 授業の概要(ねらい)

さまざまな事情により、家庭で養育されることが困難な子どもに対して提供される養育である「社会的養護」について学び、その体系と支援について理解することを目的としている。また、施設養護の基本原則を知り、施設養護の実践から、支援について考えていく。

2. 授業の到達目標

社会的養護の意義を知り、歴史的な変遷とともに制度と実施体系について理解する。
社会的養護と児童家庭福祉の関係性を知り、子どもの権利擁護について理解する。
社会的養護の現状と課題を学び、子どもや利用者の自立支援について理解を深める。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加状況(30%)、授業内レポートおよび課題レポート(70%)を総合的に評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

大久保真紀著 児童養護施設の子どもたち 高文研

参考文献

新保育士養成講座編纂委員会編 新 保育士養成講座 社会的養護 全国社会福祉協議会

5. 準備学習の内容

授業の内容およびキーワードを参考に、復習を行いましょう。

6. その他履修上の注意事項

現代社会に生きる子どもたちのさまざまな現状について、広く関心をもってほしいと思います。

7. 授業内容

- 【第1回】 社会的養護の理念と概念
- 【第2回】 社会的養護の歴史的変遷
- 【第3回】 社会的養護の制度と法体系
- 【第4回】 社会的養護の仕組みと実施体系
- 【第5回】 児童福祉施設の対象と領域
- 【第6回】 児童福祉施設の現状と生活
- 【第7回】 里親制度・養子縁組制度について
- 【第8回】 施設養護の基本原則
- 【第9回】 施設養護の実践①
児童養護施設・乳児院・自立援助ホーム
- 【第10回】 施設養護の実践②
母子生活支援施設
- 【第11回】 施設養護の実践③
児童自立支援施設・児童心理治療施設
- 【第12回】 日常生活支援、治療的支援、自立支援について
- 【第13回】 外部講師による講義「社会的養護を必要とする子どもの生活と施設での支援について」
- 【第14回】 社会的養護における新しい養育ビジョンについて
- 【第15回】 社会的養護での支援について考える(まとめ)